

平成23年 9月定例会

渋川幼稚園建設事業を可決

完成は平成24年3月を予定

本会議のあらまし

平成23年9月定例会が、9月5日から28日まで24日間の会期で開催されました。主な議案は、人権擁護委員候補者の推薦2件、条例改正1件、補正予算6件、平成22年度決算18件です。人事案件を除く一般議案は各所管の委員会、補正予算議案は予算特別委員会、決算議案は決算特別委員会に付託され審査が行われ、いずれも原案のとおり可決認定されました。また、議員提出議案の「義務教育費国庫負担制度の堅持と国負担割合を2分の1に還元を求める意見書」は可決されました。

渋川幼稚園建設事業

7月29日の臨時会で否決された渋川幼稚園建設事業建築主体工事請負契約の締結についての追加議案が提出されました。

鉄筋造平家建、延べ面積972・25㎡、契約金額1億5225万円、落札者株式会社津久井工務店で請負契約の締結が可決されました。
平成24年3月完成予定。



進む渋川幼稚園建設工事

財産の取得について

追加議案で、渋川総合計画の施策である定住環境の一助とする市営住宅として、雇用促進住宅2宿舍（渋川宿舍、金島宿舍）4棟160戸を1億3139万3559円で購入する追加議案が提出され、可決されました。予算は平成23年度で確保しており、今後入居者を募集していきます。

条例の改正

渋川市税条例等の一部を改正する条例は市税等に係る不申告に対し過料金の上限を引き上げる条例の改正です。改正案は全員一致で可決されました。

補正予算関係

一般会計補正予算は、1億7648万4000円の追加です。歳入は国・県支出金、繰入金、前年度繰越金などの増減です。歳出で

は、買ひ物弱者支援事業、伊香保地区外環道整備事業、消防団員等公務災害補助等共済事業、病後児保育準備事業などです。

特別会計の主なものは、東日本大震災関連施設維持管理事業で、一般会計から2234万2000円を繰り出しています。

決算関係

一般会計の単年度収支額は、2517万547円です。特別会計を合わせた総決算額は単年度収支額で1億696万6727円の赤字でした。市税収入は全体で、1億2754万4762円の減収となりました。

議員提出議案

義務教育費国庫負担制度の堅持と国負担割合を2分の1に還元を求める意見書は可決され国に提出しました。

人事案件

人権擁護委員の候補者として朝比奈敏氏（渋川市村上）、生方弥生氏（渋川市上白井）を推薦するもので、全員一致で同意されました。